

ひろさき 市議会だより

平成26年3月発行 第34号

| | |
|----------------|-----|
| 12月定例会・議案など | 2 |
| 委員会等活動報告 | 2～3 |
| 12月定例会・一般質問 | 3～7 |
| 議案に対する各議員の賛否状況 | 6～7 |
| 議員の行政視察 | 8 |

平成25年10月16日から平成26年1月15日までの出来事を掲載しました。

旧弘前偕行社
～『ひろさきひとまち百景』から～



このイラストは、制作者である津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

議 会 ト ピ ッ ク ス

平成25年第1回臨時会

平成25年度一般会計補正予算（第10号）

補正額 1億6867万3千円

（補正後の一般会計予算 794億7194万6千円）

11月1日に開かれた臨時会では、台風第18号による被災農家支援事業及び災害復旧事業の追加等の計上を主な内容とする、平成25年度一般会計補正予算（第10号）が上程されました。

慎重審議の結果、全会一致でこれを可決しました。

議 会 本 会 議 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会の本会議（開会日、一般質問、閉会日）は、どなたでも傍聴できます（午前10時開会）。

傍聴は、市役所本庁舎4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

平成26年第1回定例会日程（予定）

- | | | |
|-----------|----------|-----------------------------|
| （2月14日（金） | 議会運営委員会 | 会期日程等の協議 |
| 2月21日（金） | 開会日（本会議） | 開会、会期の決定、 提案理由の説明 |
| 3月19日（水） | 閉会日（本会議） | 各委員長の報告、 質疑、討論、表決、 閉会 |

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

傍聴席から見た議場



平成25年第4回定例会

市長提出議案 80件

今定例会では、常任委員会（総務・厚生・経済文教・建設）、特別委員会（予算）で、議案が審査されました。

○指定管理者の指定について
弘前市指定管理者選定等審議会が選定した候補者を指定管理者に指定するものです。 56件

前回指定時と比較した主な変更点

- ◇指定期間を原則4年から原則5年に変更（指定管理者による中長期的な経営計画を可能とするため）
- ◇体育施設の指定期間を10年に設定
- ◇モニタリング制度（点検・評価・公表制度）の導入
- ◇一般公募する公の施設の範囲を拡大

委員会における審査 質疑等の一部を委員長報告から抜粋して掲載します。

厚生常任委員会 35件

問 体育施設の指定期間を10年とした理由は何か。

答 健康日本一を目指すことを掲げており、体育施設でさまざまな事業を展開し、長期的な視点で健康づくりに取り組みたいと考えたため。

問 10年とした場合、議員の監視も薄れ、情報公開も適正になされるか危惧されるが。

答 指定管理にかかわる部分については、市と同様の情報公開をする取り決めがあることから、適正な情報公開がなされると考える。

経済文教常任委員会 15件

問 指定期間が2年の施設もあるがなぜか。

答 候補者である岩木振興公社の一般財団法人移行に伴う経営のあり方等を検討する期間を2年とし、当該公社の公益目的支出計画に含まれる施設を2年とした。

建設常任委員会 6件

問 指定期間が10年の施設は、途中で指定解除できるようだが、5年の施設も指定解除できるか。

答 指定解除については、どの施設も同じである。

○平成25年度弘前市一般会計補正予算（第12号）

弘前市特別職報酬等審議会答申及び特例条例による議員報酬の減額、職員の退職手当の追加などを計上しているほか、泉野多目的広場コミュニティ施設整備事業及び運動公園リニューアル事業の計上などが主な内容です。 補正額 27億3317万7千円

12月補正後の平成25年度予算

| | |
|----------------------|--------------|
| 一般会計 | 822億2087万8千円 |
| (12月補正額 27億4893万2千円) | |
| 特別会計 | 433億 446万9千円 |
| (12月補正額 1394万4千円) | |

○弘前市手数料条例等の一部を改正する条例案

消費税率及び地方消費税率の改正に伴い、使用料、手数料等の額を改定するため、条例を改正するものです。

人事案件 1件

○人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了となる委員の後任候補者として、外崎祐一委員（新任）、田中均委員（新任）、福士滋委員（再任）、古川妙子委員（再任）を推薦することについて、議会の同意を求めるものです。

陳情 3件

陳情書は議員に参考配付しました。

○平成26年度私立幼稚園助成に関する陳情書

○看護師等の夜勤労働改善・大幅増員を求める陳情書

○「介護保険制度改革の中止を求める意見書」の提出を求める陳情書

委員会等活動報告

議会制度等調査特別委員会

付託事件「その他議会制度改革に関する件」のうち、予算（決算）特別委員会における質疑方法等について、12月20日（金）の定例会本会議で中間報告を行いました。

月日 11月26日（火）
場所 市役所
案件 ①予算（決算）特別委員会における質疑方法について

月日 12月13日（金）
場所 市役所
案件 ①中間報告書案の協議について

産業振興対策等調査特別委員会

月日 11月1日（金）
場所 市役所
案件 ①中間報告書案の協議について

10月11日（金）国土交通省及び農林水産省に対して行った中央要望活動について、11月29日（金）の定例会本会議で中間報告を行いました。

中間報告（抜粋）

○質疑方法について
→「現行どおりとするべき」「委員1人当たり30分の持ち時間制とし、時間は会派で調整することができるものとするべき」の2つの意見が出された。

○質疑通告制について
→「原則、通告制とするが、無通告の質疑も認めるべき」「質疑通告制及び無通告制の併用制にするべき」「無通告制にするべき」の3つの意見が出された。

一般質問

各質問者が執筆しました質問・答弁の要約を掲載いたします。
 ※敬称略。()は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



清野 一榮
 (憲政公明)

葛西市政一期目の取組みと総括について
問 「ひろさき一新～対話と創造～」を旗印にマニフェストを掲げ、平成22年の春の市長選挙で当選された。経営型行政運営を取り入れ、127にも上る多くの事業を展開し、更に市の借金を121億円削減するなど、財政再建にも手腕を発揮している。葛西市政になって弘前は変わったという声は大きく、この思いに応えるために4月の市長選挙へ出馬し引き続き

市政を担っていただきたいが、市長の決意はどうか。

答 私は4年前、弘前はこのままではいけない、停滞から前進させていかなければならないとの強い思いから出馬を決断した。この数か月、あの頃のような熱い思い、パワーがあるか自らに問い、そして決意した。来春の市長選挙に出馬し、弘前の発展のために初心に帰り、誠心誠意邁進してまいりたい。



尾崎 寿一
 (憲政公明)

障がい者就労施設等からの物品調達
問 障害者優先調達推進法がスタートしたが、市における物品等の調達方針の策定は。
答 調達方針を策定するに当たり、法が定める対象事業所について再度調査したうえで、提供可能な物品のリストを作成し、可能なものから調達を進め、障がい者の社会参加や自立を促進するよう実績を重ねる努力をしてまいりたい。

オフィス・アルカディアと交通渋滞
問 弘前オフィス・アルカディア付近の交通渋滞対策について問う。

答 市道小比内門外線と国道7号との交差点の渋滞緩和策として、左折専用車線の増設工事に来年度着手し、完成を目指す。
 〈その他の質問項目〉
 ○方言について
 ○子ども安心カードについて

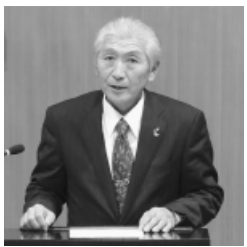


石岡 千鶴子
 (弘前市民クラブ)

ゲリラ豪雨時における雨水貯留池(泉野四丁目)の排水について
問 現状の認識と今後の対応を問う。
答 実態調査を行い原因を把握し、改修や新たな排水ルート確保など、最も有効な方策を選択し対策を講じる。
白神山地世界遺産登録20周年を迎えて
問 世界自然遺産「白神山地」と一体化した地域社会の実現について問う。
答 周辺自治体や市民・経済団体等へ呼

びかけ、地域が連携・継続して取り組んでいく方向性を共有していく。青森、秋田両県にまたがる白神山地には、県の役割が非常に重要で、今後も強く県に要望を重ねていく。

認知症者の現状と今後の対応について
問 介護の認知症者の今後の対策は。
答 平成27年度からの第6期弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画では、認知症支援事業の新規・拡大を検討する。



鳴海 毅
 (憲政公明)

障がい者支援事業について
問 障害者総合支援法に基づく就労継続支援の2つの型、現状等について示せ。
答 就労継続支援には、雇用のA型と非雇用のB型があり、今後も利用者数は増えていくものと推察される。平成26年度に障がい福祉計画の見直しを予定しており、国及び県の動向に目を向けながら、利用者が安心してサービスを受けられるよう、調整を図っていく。

耕作放棄の解消策について
問 弘前市耕作放棄地防止対策検討委員会での議論内容等を示せ。

答 本市の耕作放棄地は約821haで、増加率は全国平均を上回る。委員会では、①農地情報の集積と活用、②担い手育成、③農作業受委託システム、④耕作放棄地の再利用などを議論している。
 〈その他の質問項目〉
 ○体育施設の充実 ○台風18号りんご被害

厚生常任委員会

保育研究会役員との懇談会

月日 10月18日(金)
 場所 弘前プラザホテル
 案件 ①最近の保育情勢について

市体育協会とのスポーツ振興懇談会

月日 10月24日(木)
 場所 ラグリー
 案件 ①体育施設の利用状況について
 ②平成26年度弘前市への要望について

弘前市医師会との懇談会

月日 10月21日(月)
 場所 弘前市医師会館
 案件 ①最近の医療情勢について

経済文教常任委員会

教育委員会との懇談会

月日 1月9日(木)
 場所 市役所
 案件 ①夢実現弘前教育プラン「弘前市教育振興基本計画」について
 ②子どもの笑顔を広げるひろさき市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して～に基づく取り組みについて



畑山 聡
(望雲会)

災害対策について

問 大雨洪水被害の災害復旧に藤崎町は直ちに着手したのに対して、弘前市が遅れに遅れたのは何故か。

答 9月16日の台風後、17日市長視察。18日に園主や町会長と復旧方法・時期の打ち合わせ。24日に市、建設業者5社と園主、町会長による再調査。25日に流木除去・集積場所の特定。26日建設業者7社の作業分担決定。28日に園主、町会長



越 明 男
(日本共産党)

指定管理者制度について

問 制度の検証・総括をふまえ、次年度の更新に向けて市の取り組んできた経緯と審議会の状況を問う。

答 指定管理者制度の導入に係わる方針の見直しを実施して申請団体の募集等を行い、審議会へ諮問し、選定した。体育施設については10年の期間を設定した。

岩木川市民ゴルフ場について

問 次の項目に対する市の見解を問う。



今 薫
(無所属)

アメリカシロヒトリ対策について

問 市当局として市民と協働で何かできないか、来年に向けて考えていないか。

答 地域ぐるみで同じ時期に集中的に薬剤散布することが効果的であるため、新たな対策として、庭木などの低木から高い樹木にも対応できる3タイプの動力噴霧器を市が購入し、町会に無料で貸し出しをして、市民と一丸となってアメリカシロヒトリに対処していく。



今 泉 昌 一
(無所属)

岩木川市民ゴルフ場について

問 来年度以降の指定管理のスケジュールについて問う。

答 基本的には、指定管理者による管理を予定しているが、状況によっては、市直営も視野に入れて検討する。

12月中旬に経営検討協議会を開催し、また、市としての岩木川市民ゴルフ場活用計画をまとめた上で、1月には再公募を考えている。



蒔 苗 博 英
(憲政公明)

幼保小連携について

問 小学校での幼稚園幼児指導要録及び保育所児童保育要録の活用について。

答 要録は幼児が小学校においても適切な指導のもとで学校生活を送るための「橋渡し」という大切な役割があり、一年生担任は個々の児童理解や学級経営計画等のために、養護教諭は健康面やアレルギー等の把握のために活用している。今後も児童理解の重要な資料と認識し、

に作業方法の説明と協力依頼。30日から復旧作業を開始し10月12日に完了。市長の陣頭指揮の下に適切に進めた。

自治基本条例中間報告について

問 自治基本条例中間報告の内容は、憲法93～95条等や地方自治法に違反する、違憲、違法で無効なものではないか。

答 報告書全体に関し庁内プロジェクトチームや全庁的な確認結果を執行機関の意見として付すか検討する。

①弘前ウォーターフロント(株)の解散②指定管理者について③あり方について

答 ①4回の協議会を開催してきた。市は会社が取り組む項目に対しても、協力できることは協力していく。②指定管理者による管理が第一と考えるが、市の直営も視野に入れていく。③ゴルフ場の活用計画を策定していく。社会体育施設として、より市民に親しまれるものにしていきたい。

指定管理について

問 何故指定管理者の期間を10年と定めたものがあるのか。

答 健康日本一を目指すためには、長期的展望での健康増進策やスポーツ振興が非常に重要な役割を担うが、それらの施策で大きな役割を果たす体育施設についても、長期的な視点での運営が求められるべきという考えにより、今回指定管理期間を10年と設定したものである。

弥生小学校と船沢小学校の統合について

問 住民合意に至った経緯を問う。

答 平成21年6月から翌年2月にかけて、保護者及び地区代表者説明会を実施したが、合意を得られなかった。

が、当時16名の児童数も今年9月末では9名となり、PTA活動にも支障が出たことから、一部の保護者や地元有志から統合の要望があり、10月26日の住民説明会を開催し、大方の賛同を得た。

学校現場での一層の活用を働きかける。

台風18号の被害状況、復興計画について

問 台風第18号の復興計画を示せ。

答 国の被災箇所査定後、農作業に支障がある被災箇所を優先して復旧作業を行い、来春の農作業の支障とならないよう一日も早い復旧に取り組む。

〈その他の質問項目〉

○稲わら有効活用対策について。

○事業実績書類、資料保管の現状。



加藤とし子
(弘前市民クラブ)

市民の健康について（市立病院のがん告知とケアサポート・子供の健康教育）

問 がん検診の受診状況と取り組み状況は。
答 胃がん、子宮がんの受診率は減少、乳がん検診は低下傾向にある。今年8月から月2回、第1と第3土曜日にヒロロスクエアを会場に複合検診を実施。「乳がん触診モデル」の活用については、検診会場やイベントで乳がん触診を実践。
市民生活センターに寄せられる消費者相

談状況と対応について

問 ヒロロ移転後の状況は。
答 8月から10月まで185件、過去3ヶ年の同時期と比較すると7件の増加で、場所がわかりやすく、利便性は向上。
 〈その他の質問項目〉
 ○今冬の除雪 ○情報教育の推進とリスクに対する取り組み ○カラス対策（カラス個体数調査・ごみ集積ボックスの設置状況）



外崎勝康
(憲政公明)

泉野多目的広場の整備について

問 多目的施設の「今後の計画・コンセプト・整備予算」について
答 泉野多目的広場の利活用について、公共施設の空白地域となっているこの場所で、市民サービスを提供するための施設が必要だと判断し、多目的施設として整備する方針である。本議会の補正予算に設計費用等を計上し、来年度末までの整備完了を目指す。

冬の通学路対策について

問 通学路の除雪チーム結成を。
答 三大小をモデル地区に、学校、家庭、地域、行政が各自役割を持ち、通学路の除排雪を行う新たな仕組みづくりを進めている。学校に除雪用具を配備、PTAや地域住民は必要に応じて除排雪を実施し、道路管理者は排雪時にダンプカーを貸し出す。今後は、この取り組みを市内全域に広げていき、安全確保に努める。



石田久
(日本共産党)

国民健康保険制度について

問 国保制度は市民共助の制度ではなく国保法第1条及び第4条に根拠のある社会保障制度と考えるが、見解を伺う。
答 第1条では「国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする。」、第4条では「国は、国民健康保険事業の運営が健全に行われるようにつとめなければならない。」と規定。

生活保護費削減について

問 事業にどう影響するのか。
答 生活保護費の受給の有無や生活保護基準、個人住民税の非課税限度額を、対象者や金額の要件設定にあたり参照している事業は全庁で44件あり、現時点で影響が明らかな事業は1件である。
 〈その他の質問項目〉
 ○生活保護制度 ○弘前地区健康福祉庁舎 ○弘前市民体育館の冷・暖房



工藤光志
(憲政公明)

市立病院の耐震化及び津軽地域保健医療圏における自治体病院機能再編について

問 市立病院の耐震化の進捗状況はどのようになっているのか。また、津軽地域保健医療圏における自治体病院の機能の再編の進捗状況はどのようになっているのか。
答 津軽地域保健医療圏においては医師不足により市立病院を含む市内の二次救急輪番病院に休日夜間の救急患者が集中

し、各病院、医師の負担が年々増加しており、医師の集約化が喫緊の課題である。これは圏域の3市3町2村が共通認識をもって取り組まなければならない課題であり、県からもそのような助言を受けている。このことは津軽地域の最も重要な課題と考えており、圏域住民の命を守り、質の高い医療を提供するため、病院機能再編への協議をできるだけ早い時期に開始できるよう調整を図っていく。

平成25年第4回定例会日程

(22日間)

○傍聴者の数：延べ72人（本会議6日間）

| | | | |
|---------------------|----------------------|---------------------|------------------|
| 11月18日(月) 議会運営委員会 | 会期日程等の協議 | 12月13日(金) 特別委員会 | 議会制度等調査 |
| 11月29日(金) 本会議 | 開会、会期の決定、提案理由の説明 | 12月16日(月) 常任委員会 | 総務、厚生、経済文教、建設 |
| 11月30日(土)～12月9日(月) | 議案熟考 | 12月17日(火) 特別委員会 | 予算審査 |
| 12月10日(火)～12月12日(木) | | 12月18日(水)～12月19日(木) | 議事整理 |
| 本会議 | 一般質問 | 12月20日(金) 本会議 | 各委員長の報告、質疑、討論、表決 |
| 12月13日(金) 本会議 | 一般質問、予算特別委員会の設置、議案付託 | | 閉会 |



菊池 勲
(無所属市民の会)

インクルーシブ教育について

問 今年度よりスタートしたインクルーシブ教育の推移と成果を問う。
答 タブレット端末を活用した授業では、特に障がいのある子や学習のつまずき、困り感を抱いている子どもが、状態に応じた学びができてきているとの声が聞かれている。今後は、事業の成果や課題をしっかりと検証し、来年度は全市的な取組へと広げてまいりたいと考えている。

ホームページのリニューアルについて

問 弘前市ホームページのリニューアルの必要性について問う。
答 掲載ページの倍増、ハードウェアの進歩への対応、総務省の求める「高齢者・障害者等配慮設計指針」への対応など課題がある。これらを解消し、更なる情報発信力の強化を図るために、ホームページ全体のリニューアルを平成26年度中に実施する方向で検討を進めている。



伏見 秀人
(無所属市民の会)

市民活動保険制度について

問 市民の公益的活動を安心安全面から支援するための、市民活動保険制度の新設を問う。
答 全ての市民を対象として、町会活動やボランティア活動などの公益的活動に伴うけがなどの傷害事故や賠償事故などを補償するものとして、既に活用している保険との関連性を含めて、市民活動保険制度創設に向けて検討に着手する。

指定管理者制度の現状と今後について

問 指定管理者制度導入効果の検証と公募に対する透明性と公平性を問う。
答 制度の導入効果をより高めるため、公募を積極的に行う必要性や、施設個別の問題を改善し、管理運営に活かす仕組みの構築、指定期間の見直し、審査体制の改善といった課題も明らかになった結果、公募施設の拡大や指定期間の見直し、モニタリング等の実施を盛り込んだ。



栗形 昭一
(無所属)

ヒロロスクエアの管理費・電気料金・水道料金などの実績額は

問 ヒロロスクエア開業から4ヶ月半たったが、これまで市が支払っている管理費・電気料金・水道料金などの隔月の実績額を問う。また第3回定例会一般質問において、弘前駅前地区再開発ビル管理組合の決算について、預貯金残高が126万円不足していることを指摘して終わったが、これについては再質問で問う。

答 4階の市民文化交流館ホールを含むヒロロスクエア全体の維持管理負担金の支払いは、各月ごとの実績に応じて支払う予定であったが、管理組合が詳細の内容を精査中で請求になっておらず、支払いをしていない。

ヒロロスクエアの職員数は

問 ヒロロスクエアの職員は何人か。
答 こどもの広場、絵本の森、ヒロロスクエア活性化室などの市の職員は49名。

弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、会議録検索システム、議会の日程など、市議会の情報は、こちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

検索

弘前市議会 会議録

検索



※賛否が分かれた議案のみ掲載しております。

| 小山内 司 | 石田 久 | 三上 秋雄 | 佐藤 哲 | 越藤 明男 | 工藤 光志 | 清野 一榮 | 田中 元 | 栗形 昭一 | 宮本 隆志 | 三上 惇 | 高谷 友視 | 下山 文雄 | 藤田 隆司 | 柳田 誠逸 | 藤田 昭 | 工藤 良憲 |
|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

定例会の一般質問のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送も予定しています。FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問の様子を当日午後8時から放送予定です。

平成25年第4回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決、同意となりました。

市長提出議案：80件

予算関係：9件

その他：60件

条例関係：11件

議員の行政視察

全国の議会では、議案審査や事務に関する調査研究を目的として、地方自治法の規定に基づき行政視察を行っています。

今号の掲載期間内に行われた行政視察の視察地・視察項目をお知らせします。

会派等一般行政視察

無所属議員(今泉昌一)

月日 10月23日(水)～24日(木)

①東京都あきる野市

○議会広報改革事業について

月日 11月6日(水)～7日(木)

①兵庫県伊丹市

○図書館事業(新図書館「ことば蔵」とその事業内容)について

②兵庫県宝塚市

○地域ブランド開発事業(モノ・コト・パ宝塚)について



伊丹市・「ことば蔵」カエボンコーナー

無所属市民の会

月日 11月4日(月)～7日(木)

①熊本県熊本市

○シティプロモーション事業について

○学校施設開放事業について

②山口県周南市

○コミュニティ・スクール推進事業について

○入札監視委員会の設置について

③広島県広島市

○大学生による学校支援活動について

○指定管理者の業務実施状況の概要・評価について

④岡山県総社市

○ピアサポートの取組みについて

⑤岡山県岡山市

○市民活動保険制度について

○幼稚園・保育園の一元化・一体化について



広島市・担当者へのヒアリング

無所属議員(栗形昭一・今薫)

月日 11月5日(火)～7日(木)

①岡山県総社市

○子育て王国そうじゃについて

②兵庫県伊丹市

○ことば蔵について



総社市・モニターを見ながらの調査

日本共産党

月日 11月5日(火)～8日(金)

①広島県尾道市

○スローフードまちづくり事業について

②広島県東広島市

○子育て・障害総合支援センター「はあとふる」について

③広島県広島市

○平和行政(小・中学校への平和教育)について

○国保行政について



広島市・説明を受ける様子

憲政公明

月日 11月20日(水)～21日(木)

①山形県天童市

○議会改革について

②山形県新庄市

○食品トレーリサイクルについて

○若者園芸実践塾について



天童市・市役所玄関にて

委員会行政視察

議会運営委員会

平成25年度行政視察

月日 10月15日(火)～18日(金)

①岐阜県多治見市

○議会運営について

○議会基本条例について

②長野県松本市

○議会運営について

○議会基本条例について

経済文教常任委員会

平成25年度行政視察

月日 10月21日(月)～24日(木)

①広島県呉市

○小中一貫教育について

②福岡県春日市

○教育委員会改革について

③熊本県熊本市

○子ども議会について

建設常任委員会

平成25年度行政視察

月日 11月11日(月)～14日(木)

①岐阜県高山市

○水道事業の第三者委託について

○中心市街地のバリアフリー化について

②富山県富山市

○コンパクトシティ化とフィーダーパスの活用について

○自転車利用環境整備計画について

③福井県勝山市

○地方鉄道への再生支援について

○エコミュージアムによるまちづくりについて

自民の会

月日 12月20日(金)～21日(土)

①秋田県能代市

○広域観光の取組みについて

弘前市の抱える課題の解決のため、先進的な取り組みについて、現地で直接調査します。議員が得た知識・経験は、議案の審査のときや、一般質問などで政策を提言するときに、生かされています。

弘前市
マスコットキャラクター
たか丸くん

